

関東ジュニアバスケットボールリーグ戦関係者各位様

暮秋の候、リーグ戦も佳境に入り各日程の試合の方も益々白熱して参りました。

今年度大会も皆様方のご理解ご協力の中素晴らしい大会が運営で来ておりますこと心より感謝申し上げます。

さて、チーム移籍につきましての問い合わせがありましたのでご連絡させていただきます。今後、チームに負けが込んだ場合勝ち数の多いチームに移籍可能かという問い合わせを頂きました。

関東ジュニアバスケットリーグ発足の目的としては、選手の試合機会を保証し、試合を積む中で選手が成長していけるような環境を整備していくことでもあります。上位成績者に全国大会の枠を確保しているのは練習を積むためのモチベーションの一つではありますが、全国大会出場が第一の目的ではないと考えております。この世代の選手が成長する上で「目標」として全国大会があることはとても大事ではありますが、「結果」を求めるための全国大会ではないことは皆様のコンセンサスが得られると考えております。あくまで目標を持ちそこに向かって日々の練習を積み重ねるということを基本的な考えとしております。

よって「結果」を求めての移籍は意図するところではありません。しかし、同時に中学の部活動は指導者やチームが選べないという課題があり、選手目線で考えた場合、この年代の選手がチームの選択肢を持つことは大事ですし、勝つことが最優先でないからこそ、自分に合うチームを探すことができる「移籍」という選択肢も同時に保証しなければいけないと考えております。各チームとしても移籍選手を多用することは生え抜き選手のプレータイムを減らしてしまうので慎重に行わなければいけないため、移籍が頻発するとも考えておりません。

こういった主旨の元、残り1カ月弱の大会でチーム間の移籍問題を生じさせないためにも、移籍期限を設けて移籍を可能と致します。

今年度関東ジュニアバスケットボールリーグ戦につきましては、

11月4日（土）までを移籍期限と致します。

各チームに於かれましてはこの規定をご周知頂き、残りの試合にご参加頂きますようお願い申し上げます。

以上、宜しくお願い致します。

関東ジュニアバスケットボールリーグ戦実行委員長 中祖嘉人